

松戸市議団ニュース

日本共産党松戸市議会議員団

《連絡先》松戸市役所控室

電話 (366) 7403

F A X (366) 5915

e-mail: jcpmatsudo@earth.ocn.ne.jp

12月市議会が始まりました

12月市議会は、新年度予算編成の在り方が問われるもとで開催されます。国会でのアベ暴走政治に、野党が丸となってあたる事と同様に、地方政治でも市民や他の議員との共闘の前進が重要です。

党市議団の5名は、この間の皆さんとの取り組みを活かし、いのちと暮らしを守る市政を実現すべく質問に臨みます。(一般質問は左記の通りです)ぜひ傍聴にお出かけください。

◆高橋たえ子 議員 12月9日(金) 7番目

一、平和首長会議について

○第6回「平和首長会議国内加盟都市会議総会」について

二、下水道の不明水対策について

○進捗状況について

三、交通安全対策について

(1) 東京外郭環状道路に伴う矢切小学校の通学路の安全対策について

(2) 小山高架橋下への信号機設置について

(3) 国道6号陣ヶ前交差点の安全対策について

四、まちづくりについて

○松戸駅周辺まちづくり基本構想に基づく事業の進捗状況について

五、松戸駅のバリアフリー化について

○改札内のバリアフリー化及び転落防止ホームドアの設置について

六、換価の猶予制度について

(1) 滞納した市税徴収のために執行した財産差し押さえについて

(2) 換価の猶予について

七、成年後見制度について

(1) 成年後見制度の市長申し立ての利用状況は
(2) 制度の普及について



◆山口正子議員 12月12日(月) 1番目

一、保育所の待機児童解消について

(1) 待機児童・入所保留児童の現状と解消策の取り組みはどうなっているか

(2) 地域による待機児童・入所保留児童の課題と解決策をどう考えるか

(3) 小規模保育事業における3歳児以上の規制緩和をどう考えるか

二、市民交流会館について

(1) 地域や年齢別など利用状況に違いはあるか

(2) 利用上の問題や設備など改善が必要となっているもの、また、利用者の要望はあるか

(3) 6つの機能を果たすための運営に対する市民参加はどのようになっているか

三、交通政策について

○交通不便地域の新たな公共交通の取り組みはどうなっているか

四、防災・減災対策について

(1) 学校と地域の連携による避難所開設訓練の実施状況について

(2) 避難所のマンホールトイレと災害用仮設トイレについて

五、低出生体重児の育児支援について

○産後の母親への精神的負担軽減のため専門職による支援はどのようになっているか

◆うつの史行議員 12月12日(月) 5番目

一、県道51号線、千駄堀807番地先の交差点への信号機設置について

○進捗はどうなっているか

二、松戸市消防局中央消防署周辺の渋滞緩和・交通安全対策について

○県・警察との協議及び調査の進捗について

三、木造住宅耐震診断・改修助成について

○新耐震住宅へ助成を拡大する考えはないか

四、パチンコ店建設問題と本市のまちづくりのあり方について

(1) 風営法の許可申請手続き上の保全対象施設照会書への対応について

(2) 屋外広告物の規制について

(3) 市長のまちづくりの理念の実現に向けた具体的の方策は

五、共働き子育てしやすい街について

(1) 共働き子育てしやすい街とは何か

(2) 放課後児童クラブについて

ア、児童数の見通しと多人数学童への対応について

イ、補助金及び保育料について

ウ、意見集約と実態把握の仕組みについて

六、国民健康保険料について

○国民健康保険料を引き下げるといふ市長公約の誠実な実現について

〈裏につづく〉



◆市長に新年度予算要望を提出◆

12月2日、市議団5人は党地区委員長と共に、市長らと懇談。暮らし、福祉、教育、街づくり、平和など各分野からの232項目に及ぶ要望書を提出し、意見を交わしました。

市長公約でもある国保料の引き下げの求めに対して、「他より高くなるような事はさせない」、住宅リフォーム助成制度の実施明言は避けたものの「商店街のリニューアル補助は考えたい」など、市長の口から一定前向きな発言も出されました。

「国が市民を苦しめ、犠牲を強いる方向に進んでいる今こそ、悪政に立ち向かい、市民の暮らしを守る市の役割が問われている」と強く訴えました。

◆平田きよみ 議員 12月12日(月) 6番目

一、松戸市小中学校の各種体育大会について

- (1) 水泳大会の内容について見解を問う
ア、種目やスタートについて
イ、表彰のあり方について

(2) 小中学校体育大会の表彰の考え方について

- (3) 小学校球技大会の中央大会を廃止する考えはないか

(4) 学校規模による小学校部活動の実態と課題は

- 二、教職員の多忙化について
(1) 教職員の年代構成が変わってきたことによる実態と課題は

- (2) 若手教職員の多忙さの特性についての見解は
- (3) 小規模校に対する支援を市は実施しているか

三、難病患者への就労支援について

- 障害認定のない難病患者の就労の実態と課題について

四、交通安全対策について

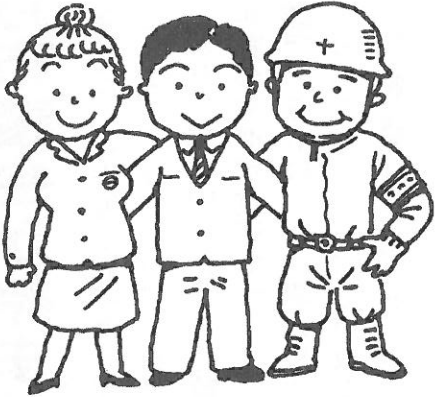
- 歩行者用青信号の点灯時間の短い箇所について警察と協力して市民に周知し、安全対策を図ることはできないか

五、六高台6丁目の葬儀場出店計画について

- (1) 住民と建築主とのトラブル等の相談窓口について

(2) 本件の現状に

ついて市の立場を伺う



◆高木 健 議員 12月13日(火) 3番目

一、公的住宅施策について

- (1) 市営住宅について
ア、老朽化に伴う施設の維持等管理費の負担や住宅の拡大について
イ、家賃の減免制度について

(2) 県営住宅について

- ア、金ヶ作県営住宅の第2工区への建設再開の見通しは

イ、県営住宅の拡大を求めていく考えはないか

- (3) 災害避難者への現状と今後の見通しは

二、雇用促進住宅について

- 国で行った入札の結果に伴う、市内2住宅の今後について

三、孤食化対策について

- (1) 市の検討状況は

- (2) 民間で行う取り組みをどのように考えているか

四、北小金駅北口の整備について

- (1) 北小金駅北口ロータリーまたは広場の整備について

(2) 自転車駐車場の整備について

五、エネルギー施策について

- (1) 先進市での取り組みを市民に積極的に啓発し、支援していく考えはないか

- (2) 市川市で始まった「いちかわ電力」の取り組みをどのように評価しているか

六、空家対策について

- 市内の空家の現状と取り組みについて

暴走！ 暴言！ 強行採決！

タガの外れた政治に終止符を！

地方政治の方向性を決める大元となる国会の議論では、アベ自公政権と日本維新のもとで、TPP、年金カットなど、国民の反対や慎重審議を求める声を踏み躪り、悪法が次々に可決。暴言と数の力でのゴリ押しで進められています。

その極めつけは、2日の衆院内閣委員会でのカジノ法案審議です。これまで刑法で禁じられてきた賭博行為の解禁が、わずか6時間打ち切られました。

日本共産党の小池晃書記局長は、NHK日曜討論で「カジノは賭博で犯罪だ。人のお金を巻き上げるだけのもので、いったいどこが成長戦略か」。強行採決の繰り返しに、「強権政治も極まれりだ。こういう政治に未来は無い」と厳しく批判しました。

また、千葉県森田知事も長年のカジノ誘致派で、今後「千葉県にギャンブル場を！」という議論が巻き起こる事は明白です。

来年3月は千葉県知事選挙。解散総選挙も行われる可能性が高まっています。国民・県民の声から顔をそむけ、利権第一に突き進む政治に、厳しい審判を下しましょう。

12月議会の主な日程

	会議予定
12月6日(火)	◎12月定例会 10～
7日(水)	一般質問
8日(木)	一般質問
9日(金)	一般質問〈高橋議員〉
12日(月)	一般質問〈山口・うつの・平田議員〉
13日(火)	一般質問〈高木議員〉
15日(木)	総務財務常任委員会
16日(金)	健康福祉常任委員会
19日(月)	教育環境常任委員会〈陳情審査〉
20日(火)	建設経済常任委員会
22日(木)	◎最終日